

愛知東邦大学 シラバス

開講年度 (Year)	2025年度	開講期 (Semester)	前期
授業科目名 (Course name)	韓国語入門		
担当者 (Instructors)	姜 恵美	配当年次 (Dividend year)	2
単位数 (Credits)	1	必修・選択 (Required / selection)	選択

■ 授業の目的と概要 (Course purpose/outline)	
多文化共生社会で必要とされるコミュニケーション能力を育みます。初歩的な韓国語の語彙及び文法を取り扱い、韓国語の4技能「聞く」「読む」「話す」「書く」に加え、身近な韓国の文化や生活習慣などに触れ異文化への理解を深めることを目指します。	

■ 授業形態・授業の方法 (Class form)	
授業形態 (Class form)	演習
授業の方法 (Class method)	主にペアワークやグループワークの形式を取ります。ペア同士やグループのメンバー同士でコミュニケーションを取りながら学べるような構成となっており、積極的に発言することが求められます。

■ 各回のテーマとその内容 (Each theme and its contents)			
回数 (Num)	テーマ (Theme)	内容 (Contents)	メディア区分 (Media)
第1回	オリエンテーション ハングル①	1) オリエンテーション (ハングルについて) 2) 韓国語で簡単自己紹介 3) 基本母音、合成母音	<input type="checkbox"/>
第2回	ハングル②	1) 子音 (平音・激音・濃音) 2) 小テスト (母音・子音)	<input type="checkbox"/>
第3回	ハングル③	1) 子音 (パッチム) 2) 小テスト (パッチム)	<input type="checkbox"/>
第4回	ハングル④ 〈ハングルでカリグラフィー〉	1) 復習テスト (ハングル総まとめ) 2) ハングルでカリグラフィーにチャレンジ	<input type="checkbox"/>
第5回	文法①	1) 文法「名詞文」 2) 会話「こんにちは。○○です」 3) 小テスト (会話)	<input type="checkbox"/>
第6回	文法②	1) 文法「名詞文 (否定)」 2) 会話「韓国人ではありません」 3) 小テスト (会話)	<input type="checkbox"/>
第7回	文法③ 〈韓服(ハンボク)〉	1) 文法「疑問詞」 2) 会話「趣味はなんですか」 3) 小テスト (会話) 4) 韓服(ハンボク)作りにチャレンジ	<input type="checkbox"/>
第8回	文法④	1) 文法「固有数字」 2) 会話「何名様ですか」 3) 小テスト (会話)	<input type="checkbox"/>
第9回	文法⑤ 〈韓国のお金〉	1) 文法「漢数字」 2) 会話「これいくらですか」 3) 小テスト (会話) 4) 韓国のお金について学ぼう	<input type="checkbox"/>
第10回	文法⑥ 〈韓国の伝統遊び〉	1) 文法「存在詞1」 2) 会話「明日授業がありますか」 3) 小テスト (会話) 4) 韓国の伝統遊びにチャレンジ	<input type="checkbox"/>
第11回	文法⑦	1) 文法「存在詞2」 2) 会話「公園の横にあります」 3) 小テスト (会話)	<input type="checkbox"/>
第12回	文法⑧	1) 文法「動詞・形容詞の活用1 (格式体)」 2) 会話「明日コンサートがあります」 3) 小テスト (会話)	<input type="checkbox"/>

第13回	文法⑨ 課題①	1) 文法「動詞・形容詞の活用 2 (会話体)」 2) 「会話体」を用いて作文 (課題①)	<input type="checkbox"/>
第14回	1分スピーチ 文法⑩	1) 1分スピーチ 2) 文法「動詞・形容詞の活用 (否定)」 3) 会話「いいえ、行きません」 4) 小テスト (会話)	<input type="checkbox"/>
第15回	課題②	1) K-POPで学ぶ韓国語 2) 翻訳にチャレンジ (課題②)	<input type="checkbox"/>

■授業時間外学習 (予習・復習) の内容(Preparation/review details)

予習: 翌週の文法・会話文 (約30分) 復習: 各回の課題 (文法) (約30分) 翌週の内容や各回の課題については事前にお知らせします。

■課題とフィードバックの方法(Assignments/feedback)

課題は、添削後に翌週返却します。

■授業の到達目標と評価基準(Course goals)

区分(Division)	DP区分(DP division)	内容(DP contents)
知識・技能	◆ 2019全学共通DP1	ハングル能力試験5級程度の語彙や表現を駆使できる。
思考力・判断力・表現力	◇ 2019全学共通DP2	コミュニケーション能力の向上及び韓国語で発信することができる。

■成績評価(Evaluation method)

筆記試験(Written exam)	実技試験(Practical exam)	レポート試験(Report exam)	授業内試験 (in-class exam)	その他(Other)
0%			70%	30%

授業内試験等(具体的内容)(Specific contents)

各回の授業で小テスト及び課題を実施します。

■テキスト(Textbooks)

No. (No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN (ISBN)
1	『Can!Do!韓国語 -はじめのいっぽ-』	978-4-255-55723-6
2		
3		
4		
5		

■参考図書(references books)

No. (No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN (ISBN)
1		
2		
3		
4		
5		